

新成人代表
二十歳の言葉

- ◆ 鶴澤拓哉さん（間倉）
「わたしたちは時代の大きな“転換点”に立っています。自らが主体となり新たな時代の日本を創造していけるよう力を尽くします」
- ◆ 押田貴幸さん（神行）
「苦勞したとき支えてもらった先生や友人にはとても感謝しています。これからも様々な人と交流を持ち“人脈”を大切にしていきたいです」
- ◆ 石井宏樹さん（大門）
「ふるさととは優しく受け止めてくれる。だから死ぬ気で頑張れるもの。日本そして多古町の一助となるよう努力します」
- ◆ 西野由寿季さん（五辻）
「大人としての自覚と責任を持つ。これまでお世話になってきた分、自分の能力を社会へと還元していけるよう努力していきたいです」
- ◆ 中川愛望さん（牛尾）
「看護を学び病院の実習で“責任感”と“生命の重さ”を実感。飾らず素直に人と正面から向き合い支えになれる看護師を目指します」



鶴澤さん 押田さん 石井さん 西野さん 中川さん

平成24年祝成人の日記念式典



1月8日、コミュニティプラザ文化ホールにおいて『成人の日記念式典』が挙行されました。今年、多古町で成人を迎えたのは、男性99人、女性96人の計195人。色鮮やかな振り袖や羽織袴、スーツに身を包み、久しぶりに再会した旧友や恩師らとともに“二十歳の門出”を祝いました。

成人の日記念式典

二十歳の門出

◆ 菅澤愛さん（登戸台）
「両親やお世話になった方々に恩返しをしていきたい」

◆ 菅澤一貴さん（大門）
「責任の重さを感じながら立派な保育士になるよう頑張る」

◆ 神谷依里さん（出沼）
「今は学生なのでしっかり勉強をしてから社会に出たい」

◆ 秋葉聡史さん（飯笹）
「家族を大切にし、将来は家庭を持ち幸せにすごしたい」

◆ 郡司寿一さん（島）
「大人の仲間入りです。大人らしく生活していきたい」

◆ 宮澤優希さん（宮）
「日ごろから自分の言動に責任を持てるようにする」

式典の立役者
実行委員の皆さん

◆ 平山悠太さん（東谷）
「23歳までにプロゴルファーになりたい。応援してくれる人に感謝」

◆ 佐藤里美さん（高野前）
「日ごろから自分の言動に責任を持てるようにする」

◆ 宇井小百合さん（小島）
「一人で海外旅行に行きたい。背伸びすることなく自分らしくいきたい」

◆ 菅澤愛さん（登戸台）
「両親やお世話になった方々に恩返しをしていきたい」

